

心に残った人・心に残してくれた人

明石市・榎林歯科 榎林 義雄（歯科医師）

「歯医者という仕事を通じて、それぞれの患者・家族あるいは介護している人の脇役として生きていく」というのは日本歯科医師会・大久保会長の述べた言葉である。

その目的のためにいろんな方面の知識、能力を持ち、それを惜しみなく使っていく。

親孝行と同じで、後から後悔することがない様、差し迫った大事な日時のために、できるだけの事をしてあげよう。

そして、彼らの生き方を参考にして、自分自身の生きる事の大事さを意識して精一杯生きていこう。